

# 大宮中学校英語科《第2学年》年間指導計画

## 外国語科 教科書の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、自分のことや日常生活について、聞いたり読んだりしたことをもとに伝え合うことができる。

Unit 1	Hajin's Diary	教科書	pp. 8-17	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		ページ				L	R	SI	SP	W
		配当時間	9時間	知識・技能	〈知識〉動詞の過去形、接続詞 when、「look[sound]+形容詞」の文の意味・形・使い方を理解している。					
		学習時期	4月		〈技能〉動詞の過去形、接続詞 when、「look[sound]+形容詞」などについての理解をもとに、日記の内容を読み取ったり、日記を書いたりする技能を身につけている。	○	◎	○	○	◎
題材	日常生活			思考・判断・表現	日記を書くときの参考にするために、登場人物の日記を読んで、おおまかな内容を捉えている。			◎		
単元目標	◎日記を読んで、おおまかな内容を捉えることができる。【読むこと (R-2)】				身近な出来事や気づきを書き留めて、情報を整理して、日記を書いている。					◎
【重点化領域】	◎出来事や感想などを日記に書くことができる。【書くこと (W-1)】			主体的に学習に取り組む態度	日記を書くときの参考にするために、登場人物の日記を読んで、おおまかな内容を捉えようとしている。		◎			
基本文	Part1 I <b>went</b> to Busan. I visited my grandparents. How <b>was</b> your trip to Korea? They <b>were</b> really interested in Japan. Part2 <b>When</b> I have free time, I study Japanese. Part3 They <b>looked</b> happy. It <b>sounds</b> exciting.				身近な出来事や気づきを書き留めて、情報を整理して、日記を書こうとしている。					◎
Daily Life 1	電話			観点	本単元の評価規準	主な領域				
						L	R	SI	SP	W
題材	待ち合わせ			知識・技能	〈知識〉Can you ~? を使った依頼のしかたや電話特有の表現などの意味や働きを理解している。					
単元目標	◎電話で、何かを頼んだり応じたりすることができる。【話すこと (SI-2)】				〈技能〉Can you ~? を使った依頼のしかたや電話特有の表現などの意味や働きの理解をもとに、電話で何かを頼んだり応じたりする技能を身につけている。	○		◎		
【重点化領域】				思考・判断・表現	友達と出かける約束をするために、伝えたい情報を整理して、電話で用件を伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。			◎		
基本文	• This is Jack. • Can you be there at one o'clock?			主体的に学習に取り組む態度	友達と出かける約束をするために、伝えたい情報を整理して、電話で用件を伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。			◎		
Unit 2	Basketball Tournament	教科書	pp. 19-27	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		ページ				L	R	SI	SP	W
		配当時間	9時間	知識・技能	〈知識〉動名詞、不定詞の名詞的用法、接続詞 that の意味・形・使い方を理解している。					
題材	球技大会				〈技能〉動名詞、不定詞の名詞的用法、接続詞 that などを用いて、学級レクリエーションについて、会話の内容を聞き取ったり、希望や意見を伝え合ったりする技能を身につけている。	◎	○	◎	○	○
単元目標	◎友達の話から、企画に必要な情報を聞き取ることができる。【聞くこと (L-1)】			思考・判断・表現	学級レクリエーションの企画の参考にするために、登場人物の話から、企画に必要な情報を聞き取っている。		◎			
【重点化領域】	◎企画への希望や意見を、その場で伝え合うことができる。【話すこと (SI-1)】				したいことや大切だと思うことが伝わるように、企画への希望や意見をその場で伝え合っている。			◎		
基本文	Part1 I don't like <b>playing</b> basketball. I'm not good at <b>passing</b> the ball. <b>Passing</b> the ball isn't easy. Part2 Hajin wants <b>to shoot</b> . The important thing is <b>to pass</b> the ball to Hajin. Part3 I <b>think (that)</b> you did a great job. I'm <b>sure (that)</b> you like playing basketball now.			主体的に学習に取り組む態度	学級レクリエーションの企画の参考にするために、登場人物の話から、企画に必要な情報を聞き取ろうとしている。	◎				
					したいことや大切だと思うことが伝わるように、企画への希望や意見をその場で伝え合おうとしている。			◎		
Daily Life 2	ラジオのニュース	教科書	p. 28	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		ページ				L	R	SI	SP	W
		配当時間	1時間	知識・技能	〈知識〉接続詞 when、動名詞や不定詞の名詞的用法、How long ~? などの意味や働きを理解している。					
題材	けん玉の大会				〈技能〉接続詞 when、動名詞や不定詞の名詞的用法、How long ~? などの意味や働きの理解をもとに、けん玉の大会の話題と優勝者のインタビューを紹介したラジオニュースの内容を聞き取る技能を身につけている。	◎				
単元目標	◎ニュースを聞いて、おおまかな内容を捉えることができる。【聞くこと (L-2)】			思考・判断・表現	どのようなことが話題に取り上げられているかを知るために、ラジオのニュースを聞いて、おおまかな内容を捉えている。	◎				
【重点化領域】				主体的に学習に取り組む態度	どのようなことが話題に取り上げられているかを知るために、ラジオのニュースを聞いて、おおまかな内容を捉えようとしている。	◎				
Active Grammar 1	動名詞/不定詞 (名詞的用法)	教科書	p. 29	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		ページ				L	R	SI	SP	W
		配当時間	1時間	知識・技能	〈知識〉動名詞や、不定詞の名詞的用法の意味・形・使い方を理解している。					
		学習時期	6月							





Daily Life 6	体調不良	教科書 ページ	p. 70	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	1時間			L	R	SI	SP	W
		学習時期	10月							
題材	体調不良			知識・技能	〈知識〉助動詞 should や、体調に関するやり取りに特有の表現や語句などの理解をもとに、体調をたずねたり、助言をしたりする技能を身につけている。					
単元目標	◎体調をたずねたり、助言をしたりすることができる。【話すこと (SI-2)】			思考・判断・表現	体調が悪そうな友達を助けるために、体調をたずねたり、相手の返答に応じた助言をしたりしている。					
基本文	● I think you <b>should</b> take a rest.			主体的に学習に取り組む態度	体調が悪そうな友達を助けるために、体調をたずねたり、相手の返答に応じた助言をしたりしようとしている。					
Active Grammar 4	助動詞	教科書 ページ	p. 70	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	1時間			L	R	SI	SP	W
		学習時期	11月							
題材	話し手の考えを動詞に加える言葉			知識・技能	〈知識〉助動詞 can, will, may, shall, could, would, must, should の意味・形・使い方を理解している。					
単元目標	助動詞の形や意味、働きを理解することができる。				〈技能〉助動詞 can, will, may, shall, could, would, must, should を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。					
Unit 6	Guide Dogs	教科書 ページ	pp. 71-79	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	9時間			L	R	SI	SP	W
		学習時期	11月							
題材	盲導犬、ボランティア活動			知識・技能	〈知識〉目的を表す不定詞〈副詞的用法〉、接続詞 because、原因を表す不定詞〈副詞的用法〉の文の意味・形・使い方を理解している。					
単元目標	◎紹介記事を読んで、おおまかな内容を捉えることができる。【読むこと (R-2)】 ◎わかりやすい文章構成で、紹介記事を書くことができる。【書くこと (W-2)】				〈技能〉目的を表す不定詞〈副詞的用法〉、接続詞 because、原因を表す不定詞〈副詞的用法〉などについての理解をもとに、ボランティア活動について、紹介記事の内容を読み取ったり、紹介記事を書いたりする技能を身につけている。					
基本文	Part1 She's here <b>to help</b> Fred. I study English <b>to travel</b> abroad. Part2 They also learn basic social rules <b>because</b> it's essential for guide dogs. Part3 I'm glad <b>to hear</b> that.			思考・判断・表現	ボランティア活動についての紹介記事を書くときの参考にするために、Kota が書いた記事を読んで、おおまかな内容を捉えている。					
				主体的に学習に取り組む態度	学校新聞を読んだ人に「活動に参加したい」と思ってもらえるように、伝えたい情報を整理して、紹介したいボランティア活動についての記事を書いている。					
					ボランティア活動についての紹介記事を書くときの参考にするために、Kota が書いた記事を読んで、おおまかな内容を捉えようとしている。					
					学校新聞を読んだ人に「活動に参加したい」と思ってもらえるように、伝えたい情報を整理して、紹介したいボランティア活動についての記事を書こうとしている。					
Active Grammar 5	不定詞 (形容詞的用法・副詞的用法)	教科書 ページ	p. 80	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	1時間			L	R	SI	SP	W
		学習時期	11月							
題材	to+動詞の原形が表すいろいろな意味			知識・技能	〈知識〉不定詞の形容詞的用法と副詞的用法の意味・形・使い方を理解している。					
単元目標	不定詞の形容詞的用法・副詞的用法の形や意味、働きを理解することができる。				〈技能〉不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。					
Active Grammar 6	接続詞	教科書 ページ	p. 81	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	1時間			L	R	SI	SP	W
		学習時期	11月							
題材	文と文をつなぐ言葉			知識・技能	〈知識〉接続詞 when, if, because, that の意味・形・使い方を理解している。					
単元目標	接続詞の形や意味、働きを理解することができる。				〈技能〉接続詞 when, if, because, that を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。					
Let's Read 2	Meet Hanyu Yuzuru	教科書 ページ	pp. 82-85	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	4時間			L	R	SI	SP	W
		学習時期	12月							
題材	羽生結弦さん			知識・技能	〈知識〉不定詞、接続詞 when, because, that、助動詞 can [could], may などの意味や働きを理解している。					
単元目標	◎インタビュー記事から、人物の経歴や思いを読み取ることができる。【読むこと (R-2)】				〈技能〉不定詞、接続詞 when, because, that、助動詞 can [could], may などの意味や働きの理解をもとに、羽生結弦さんのインタビュー記事の内容を読み取る技能を身につけている。					
				思考・判断・表現	羽生結弦さんの経歴や思いを知るために、インタビュー記事を読み、おおまかな内容を捉えている。					
				主体的に学習に取り組む態度	羽生結弦さんの経歴や思いを知るために、インタビュー記事を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。					
You Can Do It! 2	誰もが楽しめるイベントを提案しよう	教科書 ページ	pp. 86-87	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	2時間			L	R	SI	SP	W
		学習時期	12月							
題材	町のイベント			知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。					
単元目標	◎自分の意見や考えを伝えることができる。【聞くこと (L-1)】【話すこと (SP-2)】				〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、町のイベントについての会話の内容を聞き取ったり、提案内容を発表したりする技能を身につけている。					
				思考・判断・表現	「誰一人取り残さないイベント」を提案するために、町の人へのインタビューから、必要な情報を聞き取っている。					
				主体的に学習に取り組む態度	イベントの実行委員としての役割を果たすために、自分の意見や考えを整理して、「誰一人取り残さないイベント」を実現する提案をしている。					
					「誰一人取り残さないイベント」を提案するために、町の人へのインタビューから、必要な情報を聞き取ろうとしている。					
					イベントの実行委員としての役割を果たすために、自分の意見や考えを整理して「誰一人取り残さないイベント」を実現する提案をしようとしている。					
Daily Life 7	オンラインツアー	教科書 ページ	pp. 88-89	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	1時間			L	R	SI	SP	W
				知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。					
					〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、ツアーの開催案内や参加者のレビューの内容を読み取る技能を身につけている。					

		学習時期	12月	思考・判断・表現	友達といっしょに楽しむことができるツアーを見つけるために、オンラインツアーの案内や参加者のレビューから、必要な情報を読み取っている。							
題材	美術館のオンラインツアー			主体的に学習に取り組む態度	友達といっしょに楽しむことができるツアーを見つけるために、オンラインツアーの案内や参加者のレビューから、必要な情報を読み取ろうとしている。							
単元目標	◎オンラインツアーの案内から、必要な情報を読み取ることができる。 【読むこと (R-1)】											
World Tour 2	Working Around the World	教科書	p. 90	観点	本単元の評価規準	主な領域						
		ページ		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	L	R	SI	SP	W		
		配当時間	(1時間)		〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きを理解をもとに、世界で活躍する人について紹介する音声や動画の内容を聞き取る技能を身につけている。		○					
		学習時期	12月	思考・判断・表現	世界で活躍する人について知るために、その人がしていることなどを紹介する音声聞いて、おおまかな内容を捉えている。		○					
題材	世界で活躍する人			主体的に学習に取り組む態度	世界で活躍する人について知るために、その人がしていることなどを紹介する音声聞いて、おおまかな内容を捉えようとしている。							
単元目標	人物の紹介を聞いて、おおまかな内容を捉えることができる。											
Unit 7	Working Together	教科書	pp. 91-99	観点	本単元の評価規準	主な領域						
		ページ		知識・技能	〈知識〉er, est を使う比較級や最上級、more, most を使う比較級や最上級、as ~ as ... の文の意味・形・使い方を理解している。	L	R	SI	SP	W		
		配当時間	9時間		〈技能〉er, est を使う比較級や最上級、more, most を使う比較級や最上級、as ~ as ... などについての理解をもとに、ポスター案についての説明の内容を聞き取ったり、ポスター案についての意見を伝え合ったりする技能を身につけている。		◎	○	◎	○	○	
		学習時期	1月	思考・判断・表現	採用するポスター案を決めるために、それぞれの案の工夫した点などについての説明を聞いて、おおまかな内容を捉えている。		◎					
題材	イベントの出し物											
単元目標	◎ポスター案の説明を聞いて、おおまかな内容を捉えることができる。 【聞くこと (L-2)】 ◎複数のポスター案を比べ、自分の意見とその理由を伝え合うことができる。 【話すこと (SI-2)】											
基本文	Part1 This festival is <b>bigger than</b> the Honcho Summer Festival.  This festival is <b>the biggest</b> event of the year.  Part2 A school in space is <b>more exciting than</b> a normal one.  Teamwork is <b>the most</b> important thing.  Part3 We're <b>as tired as</b> Kota.  We're <b>not as tired as</b> Kota.  We're trying <b>as hard as</b> Kota.											
Active Grammar 7	比較表現	教科書	p. 100	観点	本単元の評価規準	主な領域						
		ページ		知識・技能	〈知識〉比較表現の意味・形・使い方を理解している。	L	R	SI	SP	W		
		配当時間	1時間		〈技能〉比較表現を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。		○	○	○	○	○	
		学習時期	1月									
題材	何かを比べて説明する言い方											
単元目標	比較表現の形や意味、働きを理解することができる。											
Unit 8	Performing a Play	教科書	pp. 101-109	観点	本単元の評価規準	主な領域						
		ページ		知識・技能	〈知識〉「want+人+不定詞」、「make+人・もの+形容詞」、受け身の文の意味・形・使い方を理解している。	L	R	SI	SP	W		
		配当時間	9時間		〈技能〉「want+人+不定詞」、「make+人・もの+形容詞」、受け身の文などについての理解をもとに、気持ちを伝える手紙の内容を読み取ったり、自分の気持ちを伝える手紙を書いたりする技能を身につけている。		○	◎	○	○	◎	
		学習時期	2月	思考・判断・表現	Eriの気持ちをj知るために、手紙を読んで、Eriの意図や気持ちをj読み取っている。			◎				
題材	演劇公演											
単元目標	◎手紙から、書き手の意図や気持ちを読み取ることができる。【読むこと (R-2)】 ◎意図や気持ちが伝わるように、手紙の返事を書くことができる。【書くこと (W-2)】											
基本文	Part1 I <b>want</b> you to <b>help</b> me.  Part2 That <b>makes</b> me nervous.  We <b>call</b> our cat Felix.  Part3 It <b>was well received</b> by everyone.  It's <b>made</b> of chocolate.											
Active Grammar 8	受け身の文	教科書	p. 110	観点	本単元の評価規準	主な領域						
		ページ		知識・技能	〈知識〉受け身の文の意味・形・使い方を理解している。	L	R	SI	SP	W		
		配当時間	1時間		〈技能〉受け身の文を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。		○	○	○	○	○	
		学習時期	2月									
題材	何かをされていると説明する言い方											
単元目標	受け身の文の形や意味、働きを理解することができる。											
World Tour 3	New Seven Wonders of the World	教科書	p. 111	観点	本単元の評価規準	主な領域						
		ページ		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	L	R	SI	SP	W		
		配当時間	(1時間)		〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きを理解をもとに、世界のワンダーについての説明を聞き取る技能を身につけている。		○					
		学習時期	2月	思考・判断・表現	世界のワンダーについて知るために、その特徴などを紹介する動画を見		○					

題材	新・世界七不思議			表現	て、おおまかな内容を捉えている。	○				
単元目標	世界の遺跡などの紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えることができる。			主体的に学習に取り組む態度	世界のワルターについて知るために、その特徴などを紹介する動画を見て、おおまかな内容を捉えようとしている。	○				
Let's Read 3	Emojis – From Japan to the World	教科書 ページ	pp. 112-115	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	4時間	知識・技能	〈知識〉接続詞 so, because など因果関係を示す語句、受け身の文の意味や働きなどを理解している。 〈技能〉接続詞 so, because など因果関係を示す語句、受け身の文の意味や働きなどの理解をもとに、絵文字についての説明文の内容を読み取る技能を身につけている。	L	R	SI	SP	W
		学習時期	3月			○	◎			
題材	絵文字			思考・判断・表現	絵文字の世界での広まり方や使われ方などを知るために、説明文を読み、おおまかな内容を捉えている。		◎			
単元目標	◎説明文を読んで、おおまかな内容を捉えることができる。【読むこと (R-2)】			主体的に学習に取り組む態度	絵文字の世界での広まり方や使われ方などを知るために、説明文を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。		◎			
You Can Do It! 3	かるたで地域のPRをしよう	教科書 ページ	pp.116-117	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	2時間	知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、郷土かるたの札の内容を聞き取ったり、地域の魅力が伝わるとする名所や名産品について意見を伝え合ったりする技能を身につけている。	L	R	SI	SP	W
		学習時期	3月			◎		◎		
題材	地域の名所や名産品			思考・判断・表現	かるたの内容を考えるとときの参考にするため、各地域の郷土かるたの札の説明を聞き、おおまかな内容を捉えている。 地域のPRをするために、かるたにして紹介したいものについて、意見やその理由などを整理して伝え合っている。			◎		
単元目標	◎説明や描写をすることができる。【聞くこと (L-2)】 【話すこと (SI-2)】			主体的に学習に取り組む態度	かるたの内容を考えるとときの参考にするため、各地域のかるたの札の説明を聞き、おおまかな内容を捉えようとしている。 地域のPRをするために、かるたにして紹介したいものについて、意見やその理由などを整理して伝え合おうとしている。		◎			
Let's Read More 1	Plastic Food Samples	教科書 ページ	pp. 118-119	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	(2時間)	知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、食品サンプルについての記事の内容を読み取る技能を身につけている。	L	R	SI	SP	W
		学習時期	3月				○			
題材	食品サンプル			思考・判断・表現	食品サンプルがどこで生まれ、どのように作られているかなどを知るために、記事を読み、おおまかな内容を捉えている。		○			
単元目標	記事を読んで、おおまかな内容を捉えることができる。【読むこと (R-2)】			主体的に学習に取り組む態度	食品サンプルがどこで生まれ、どのように作られているかなどを知るために、記事を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。		○			
Let's Read More 2	Ainu, My Voice	教科書 ページ	pp. 120-121	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	(2時間)	知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、映像作品を紹介したブログの内容を読み取る技能を身につけている。	L	R	SI	SP	W
		学習時期	3月				○			
題材	アイヌ文化			思考・判断・表現	Tina が紹介している作品の内容を知るために、ブログを読み、おおまかな内容を捉えている。		○			
単元目標	映像作品を紹介したブログを読んで、おおまかな内容を捉えることができる。【読むこと (R-2)】			主体的に学習に取り組む態度	Tina が紹介している作品の内容を知るために、ブログを読み、おおまかな内容を捉えようとしている。		○			
Story Retelling		教科書 ページ	pp.122-129	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	帯活動の時間	知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、ストーリーの登場人物や出来事について話す技能を身につけている。	L	R	SI	SP	W
		学習時期	通年						◎	
題材	ストーリー			思考・判断・表現	ストーリーの内容を伝えるために、情報を整理して、登場人物や出来事などについて説明している。				◎	
単元目標	◎ストーリーについて、簡単な語句や文を使って話すことができる。【話すこと (SP-2)】			主体的に学習に取り組む態度	ストーリーの内容を伝えるために、情報を整理して、登場人物や出来事などについて説明しようとしている。				◎	
Let's Talk!		教科書 ページ	とじ込み pp. ①-⑧	観点	本単元の評価規準	主な領域				
		配当時間	帯活動の時間	知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことや興味のあることなどについて伝え合う技能を身につけている。	L	R	SI	SP	W
		学習時期	通年					◎		
題材	自分や相手のこと			思考・判断・表現	自分のことを相手に知ってもらい、相手のことをよく知るために、自分自身や興味のあることについてその場で伝え合っている。			◎		
単元目標	◎自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができる。【話すこと (SI-1)】			主体的に学習に取り組む態度	自分のことを相手に知ってもらい、相手のことをよく知るために、自分自身や興味のあることについてその場で伝え合おうとしている。			◎		

◎記録に残す評価を行う、重点化領域（帯教材を学期末のパフォーマンステスト等に活用する場合）